

まちなか ポップアップ&ゴーDX 社会実験 概要について

小諸市 建設水道部 都市計画課

令和4年2月3日更新

注) DXは、デジタルトランスフォーメーションを示します。

1 小諸駅周辺の来訪者インタビュー（UR都市機構による調査）



実施日 R 3年9月20日、11月7日、11月13日

回答者 延べ462名

まちなか社会実験（スマートカート、フォトコモロ）による回遊性や認知度への影響・効果を確認するため、小諸駅、懐古園、相生町において、来訪者インタビューを実施（報告書はとりまとめ中）

▶▶▶ 回遊の動機として挙げられたこと



スマートカートeggの利用者

- カートに乗っている人が楽しそうなので、乗ってみたかった。
- 以前、カートが走っているところを見かけて、ずっと気になっていた。

浅間国際フォトフェスティバル フォトコモロの観覧者

- （作品を見にいく人がいて）気になって、自分も見に行ってみた。
- SNSの投稿を見かけ、興味が出たので、来てみた。



▶▶▶ “コト”と“モノ”の情報認知が広がると、
まちなかの回遊性が向上し、滞留が促進される。

2 まちなかポップアップ&ゴーDX社会実験の概要

概要

ポップアップ

公共空間を活用した情報の伝達により、人の目に留まるような情報が前面に飛び出す仕掛け

ゴー

公共交通を活用した誘引により、来訪と回遊を促す仕掛け

DX

情報通信技術の活用により、社会実験の効果を高め、効果検証の効率化を図る。

「まちなかポップアップ&ゴーDX社会実験」により、市内外で情報認知を広げ、“ヒト”と、小諸の“コト”と“モノ”とを結びつける。

①小諸駅周辺の公共空間の活用



市民や観光客など多様な“ヒト”が行き交う、小諸駅前広場、懐古園、こもテラス等の公共空間で、立ちどまって情報に触れ、更には情報を持って帰ってもらい、まちなかの回遊につなげてもらう。

②しなの鉄道の活用



小諸市近隣のしなの鉄道の駅で、小諸の“コト”と“モノ”やその経路を認識してもらい、小諸への来訪や回遊につなげてもらう。

3 まちなかポップアップ&ゴーDX社会実験の内容

①屋外デジタルサイネージでの情報提供

- 小諸駅前広場、懐古園、こもテラス等に屋外デジタルサイネージを設置
- 屋外サイネージにて“コト”と“モノ”の情報を映像で提供
- 情報コンテンツは観光系と生活系の双方とする。



②デジタルサイネージと連携したポータルサイトの開設

- デジタルサイネージで提供するコンテンツの詳細情報を、QRコードの読み取りにより、スマートフォン等の個人の情報端末へ提供
- 詳細情報をまとめたポータルサイトを開設し、経路案内機能も付加する。



③ポータルサイト上での電子切符の発券

- ポータルサイトの経路案内機能に、しなの鉄道の電子切符（区間限定の周遊チケット）と市内巡回線（運行計画中）の回遊チケットの決済機能、時刻表案内や交通の位置情報を付加
- ポータルサイトをしなの鉄道の駅・車内・公式HPで案内



④情報通信技術を活用した人流解析とアンケートによる効果検証

- 小諸駅前広場付近に人流調査用カメラを設置し、デジタルサイネージ付近の滞留率や昼夜・曜日による人流の変化をリアルタイムで映像解析
- ポータルサイトの開設にSNSアプリを活用し、SNSアプリのメッセージ機能によりアンケートを実施



4 社会実験によるサービス提供のイメージ

● デジタルサイネージ



デジタルサイネージ等により一連のサービス紹介

その他にポスター・チラシの設置

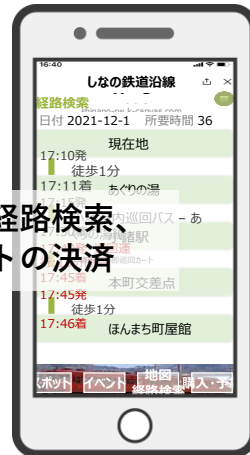
● ポータルサイト



小諸駅を起点とするコンテンツの紹介

QRコードによる誘導

● MaaS(交通) サイト



地図情報と経路検索、電子チケットの決済

相互リンク

● しなの鉄道



軽井沢・小諸間、上田・小諸間の1日周遊乗車券の電子発券

● 市内巡回線 (EVバス)



まちなか巡回線 (20分間隔) 1日乗り放題チケット

● スマートカート egg



まちなか回遊 (15分間) の利用登録 (利用無料)



5 社会実験のスケジュールと効果検証（予定）

1 スケジュール（予定）

社会実験の実施期間は、令和4年4月16日から令和4年11月末までを予定する。

なお、令和4年3月中にテストリリースを行い、令和4年4月・5月を第1期として区切り、第2期開始予定の令和4年8月までにサービス改善を行う。

2 効果検証（予定）

効果検証は、MaaSサイトの利用状況やメッセージ機能によるアンケートのほか、利用履歴が確認できるキャンペーン（例：MaaSサイト利用と来店履歴の紐づけなど）の実施を検討する。

属性	評価・効果・要望等
・ 性別	・ 各サービスの評価 （使い方、情報量、値段等）
・ 年代	・ サービスの効果 （来訪のきっかけになったか）理由も
・ 職業	（回遊のきっかけになったか）理由も
・ 居住地	（滞在時間は延びたか）理由も
・ 小諸駅前までの交通手段	（消費額は増えたか）理由も
利用目的・内容等	・ 本サービスが無かった場合の回遊方法
・ 目的（観光or日常利用）	・ 今後の利用意向
・ 利用したサービス	・ 改善した方がいい点
・ サービスを知ったきっかけ	・ その他（自由回答）
・ 情報を得た場所と内容	
・ 実際に立ち寄った場所	

6 社会実験の進め方

1 まちたねプロジェクト連絡会議（官民連携まちなか再生事業によるエリアプラットフォーム）

小諸駅周辺の官民共創によるソーシャルグッド活動の促進に向け、地域リソースと多様な領域の知見を活用するため、情報の共有と発信、調整を行う開かれた場を設置する。

●地域リソース（事業構想プロジェクト研究会・交通チームが前身）



小諸市

小諸商工会議所

こもろ観光局

しなの鉄道(株)

JRバス関東(株)

(株)まちづくり小諸

●多様な領域の知見

UR都市機構

UDC信州(長野県)

(株)カクイチ



連絡会議のメンバーは随時増やしていく。

2 連携協定による実行組織（コンソーシアム）の設置

官民共創により、チャレンジできる分野・内容を拡張させるため、参加する団体・事業者の役割を明確にした実行組織を、連携協定により設置する。

小諸市

社会実験の実施

UR都市機構

全国の都市再生の知見からの支援

こもろ観光局

観光まちづくりの観点からの支援

(株)まちづくり小諸

公共交通の活用検討

(株)カクイチ

情報通信技術による新たな公共交通システム（MaaS）の活用検討

ニューラルポケット(株)

DXによる人流解析の活用検討

UDC信州(長野県)

協定締結の立ち合い





参考資料 まちなか社会実験

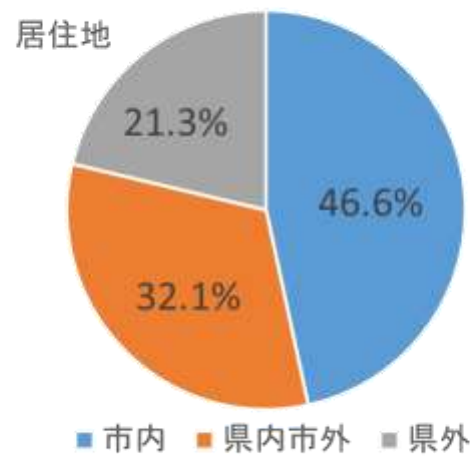
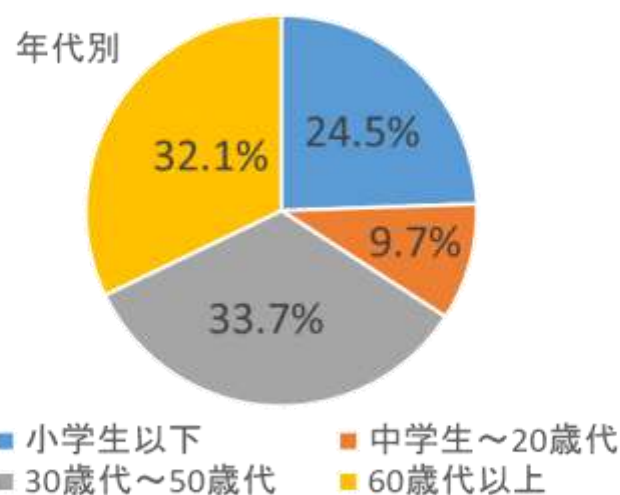
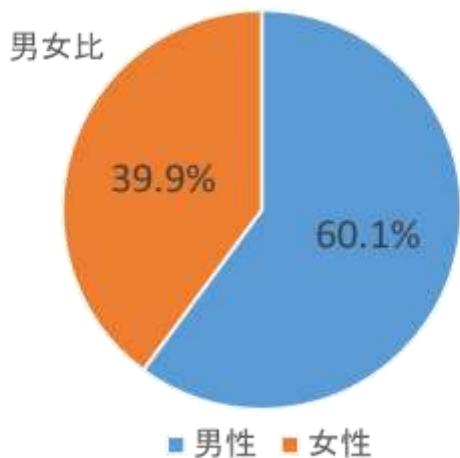
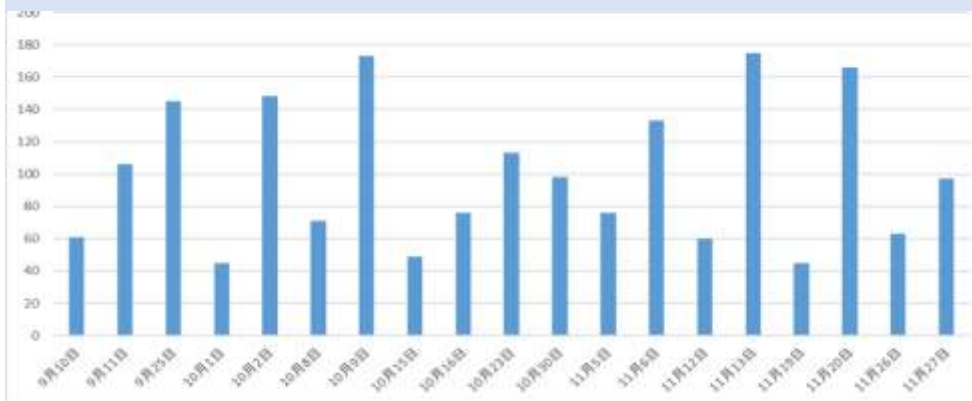
スマートカートegg試験運行
運行状況速報
令和3年12月13日版

【参考 1】スマートカート「egg」試験運行 速報データ



期間	令和3年9月10日から11月27日までの金曜と土曜
時間	午前11時から午後5時まで
車両	3輪電動カート3台
コース	小諸駅周辺1周3.5km
利用	専用乗車チケットもしくはウェブ上での利用登録

運行日数：19日 延べ利用者数 1,900人
 曜日別平均利用者数 金曜日：59名 土曜日：130名



【参考2】スマートカート「egg」試験運行 提供サービス



①ウェブ上でカートの位置をリアルタイムで表示



②ルート上の店舗情報表示と利用特典サービス



③イベントとカート呼び出しサービスの連携



④スポンサーステッカーサービス 全19件

